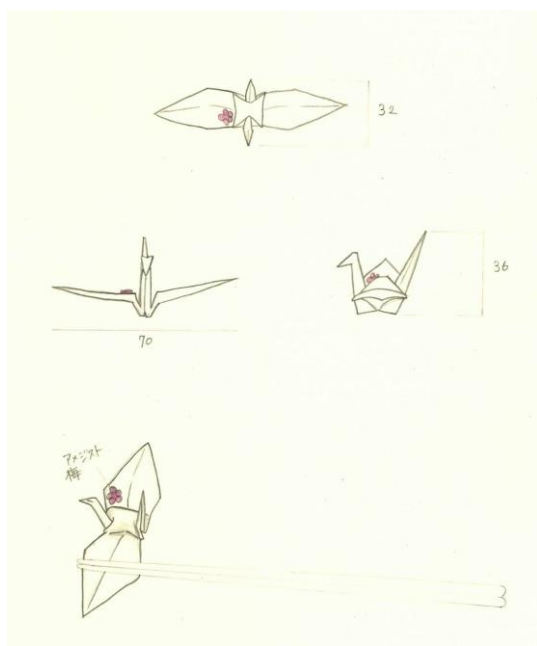
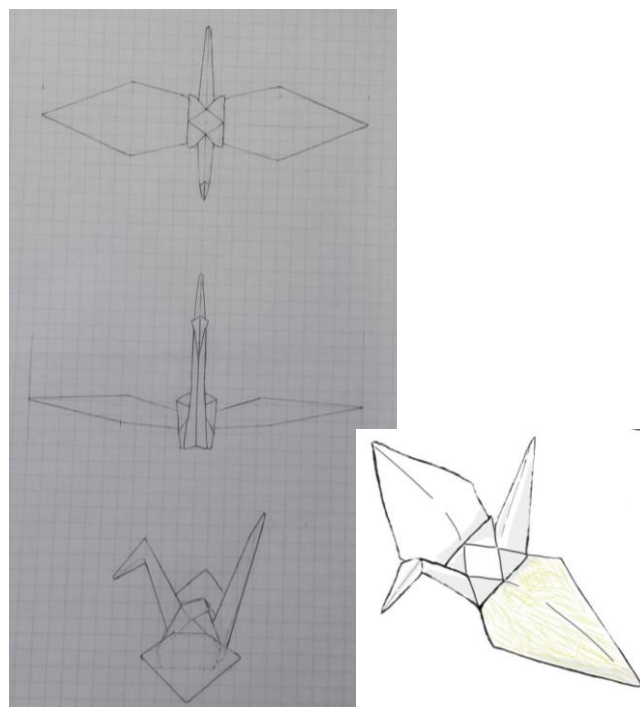


■作品のテーマ：「折り鶴」

1年生の時、水晶画デザインコンテストで折り鶴を制作していただきました。自分の考えたデザインが実物になり、それを見たときに胸を打たれ、3年間学んできた様々な技術を活かし、今の自分の実力でどこまでできるのか挑戦してみたいと思いました。



1年生の時のデザイン画



今回のデザイン画



磨く前



磨いた後

■デザイン

パキッとした面にしたいので羽、おなか、しっぽ、頭とばらして作りました。

全部のパーツを水晶で作らず、羽1枚だけルチルが入ってるものを使用しました。

紫外線硬化樹脂でパーツを組み立てました。

■素材

水晶

■加工技術

宝石研磨

宝石彫刻

■感想

先生方からたくさんアドバイスやアイデアを頂き、考えていたデザインより折り鶴に近いものができたと思います。

羽や頭、しっぽなどは持ちにくい形状だったため、磨くのに苦戦しましたがいい経験になりました。

各パーツを作っているときはあまり折り鶴を作っている実感がありませんでしたが、組み立てていく過程で段々と折り鶴に近づいているなという実感が湧き感激しました。

どうすることで折り鶴に近づけるのか一緒になって考えて下さった先生方の意見や磨くときや接着のときにサポートしてくれた友人たちなど、所々お手伝いしてもらった部分もありますがそれらを活かしてさらに次に進みたいと強く思うことができ感謝しています。